

話すことが難しいあなたへ

私の子どもは、学校などで話せない子どもでした。同じ親として、あなたへメッセージを送りたくて、このようなお手紙を作成しました。
最後まで読んでくださると嬉しいです。

—学校で話せない子ども達のために— サイト管理人より(校正:はやくん)

あなただけではありません

家では普通に話せるのに、家の外では声が出にくい子どもたちがいます。日本だけでなく世界中に同じような特徴の子どもがいます。はっきりとはわかっていませんが、大きな学校なら1人～2人いるとも言われています。

豊かな感性をもつ人が多いです

あなたはとても敏感で、他の人が気付かないことにも気付くことが多いでしょう。そのため、あなたは人よりも不安になったり、傷つくことがこれまで多かったかもしれません。

でもそれは、悪いことばかりではありません。

このような人達は、内面に豊かな感性を持つ人が多いです。思慮深く、そして創造性も持っています。芸術的センスを持っている人もいます。

あなたの内向的な世界を宝と見てください。

人々の真に役に立てる人(僧侶・心理学者など)の多くは、生まれつき敏感な人が多いです。あなたにも、たくさんの可能性があります。

ただし、無理をすると人よりも疲れやすいので、がんばりすぎないようにすることも大切です。

少しずつ経験値をあげましょう！

学校で話せなかった人達の話によると、転校や進学など「話せない自分」のことを誰も知らない環境になって声が出るようになったということをよく聞きます。ただ、声は出るようになったけれど、「なかなかみんなみたいに普通に会話ができない。」という話も聞きます。

あなたが話せるようになった時に、それまであなたがどれだけのことを経験しているか、どれだけ力を蓄えているかが大きく関わってくると私は思います。

今のあなたは好きなこと、得意なことから広げて、自信を増やして欲しいと思います。

あなたの好きな事、得意な事は何ですか？

もしあなたが wii やDSのゲームが好きなら、通信を使って人とのやりとりを経験することはいいチャレンジだと私は思います。ゲームの音声チャットも活用できたら会話練習にもなりますね。パソコンや携帯電話が好きな人は、交流掲示板やメール交換などで、人との交流の経験を増やすこともいいと思います。スカイプができる環境にある人は、ぜひチャレンジしてみてください。どんな方法でもいいので、人と交流を持つ経験を少しずつ増やして欲しいです。ただし、パソコンや携帯電話は時間が長くなりすぎないように、夜遅くまでしないように、きちんと自分でルールを決めてやるようにしましょう。

あなたは誰といっしょにいる時が、一番安心しますか？心強いですか？

あなたが一番安心できる人といっしょに、小さなチャレンジを積み重ねることができたら、よりいいと思います。例えば「お店で買い物をする」というチャレンジもお母さんやきょうだいそばにいてくれた方が安心するなら、最初はそうしてください。あなた自身が「できた！」と思える体験を増やしてほしいと思います。

大丈夫だと思える体験が増えてくると、あなたの不安が少しずつ減って自信が増えてきます。少しずついろんな体験を積んでいきましょう。

あなたは、どのようなチャレンジを思いつきますか？どんなことならできそうですか？あなたにとって安心できる人といっしょに考えてもいいと思います。どうかひとりで無理してがんばりすぎないでくださいね。

小さなチャレンジの積み重ねが、必ず後で役に立つと信じて欲しいです。少しずつ少しずつ、あなたの経験値をあげましょう！！